保 証 書

品名：食器洗い乾燥機（UV機能付き）		品番：SY-118-UV
お買い上げ日 年　月　日		注文番号（ネットでご購入のお客様）・販売店名・住所・電話番号
保証期間（お買い上げ日から） 1年間		
お客様	お 名 前：	
	電話番号：	
	ご 住 所：（〒　－　）	

※ご購入を証明するレシートまたは送り状、注文番号などがわかるものを必ず添付してください。

【保証規定】
取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に万一故障した場合には無償修理いたします。修理をご依頼になる場合は、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。保証期間内でも次の場合は有償修理となります。 1.使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷 2.お買い上げ後の落下、移動など輸送上の破損および設置時の破損または損傷 3.火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷など天災地変による故障または損傷 4.指定以外の電源電圧を加えたことによる故障または損傷一般の家庭以外 (業務用または業務用に近い長時間の使用) で使用した場合の故障または損傷 6.保証書の提示がない場合 7.保証書にお客様、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合 8.ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による故障または損傷 9.不具合の原因が本製品以外 (外部要因) による場合

本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。お客様の個人情報は、本製品にかかわる業務においてのみ利用します。第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理いたします。

●修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談ご依頼は、下記へご連絡ください。

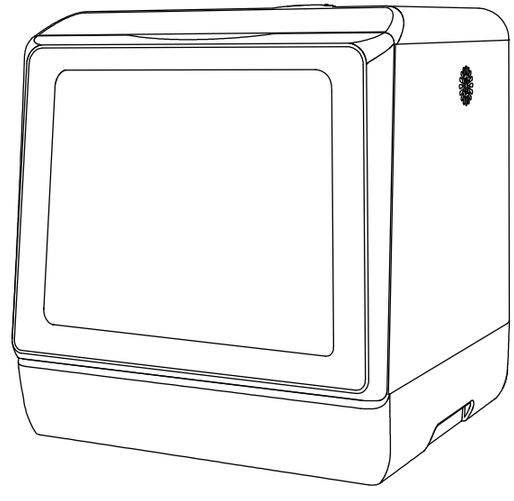
お客様サポートセンター
ナビダイヤル **0570-003-688**
受付時間：月曜日～金曜日（土日祝日および弊社休日を除く）10：00～17：30
〒141-0031　東京都品川区西五反田 2-13-6　セラヴィ3F
メールでのお問い合わせ：info@souyi-japan.com
ホームページ：http://www.souyi-japan.com
公式オンラインショップ：https://www.souyi-japan.shop
ソウイジャパン株式会社

SOUYI® 取扱説明書（保証書付）

ご使用の前に、この取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

食器洗い乾燥機
（UV機能付き）

品番：SY-118-UV



ソウイジャパン株式会社

安全上のご注意

ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」と本説明書をよくお読み頂き、正しくお使いください。お読みになった後はいつでも見られる場所に必ず保管してください。「安全上のご注意」は製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や財産への損害を防ぐための警告・注意事項です。

⚠ 警告	誤った使い方をしたときに、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	誤った使い方をしたときに、傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
禁止事項の内容を示しています。	
必ず実行して頂く強制の内容を示しています。	

⚠ 警告

分解禁止	**修理、改造、分解はしないでください。** 火災、感電の原因になります。 内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。
禁止	**電源コードを加熱や破損、傷をつけたり重いものを乗せたりしないでください。** 火災や感電の原因になります。
禁止	**電源コードはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。** ショートによる火災、感電の原因になります。
禁止	**コンセント、延長コードなどの定格を超える使い方をしないでください。** 火災の原因になります。
強制	**本体のお手入れは運転終了後、30分以上経過してから行ってください。** 火傷の原因になります。
禁止	**本体、電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけないでください。** ショート、感電や火災、故障や不具合の原因になります。
禁止	**運転中は本体に衝撃を与えないでください。** 感電、漏電、ショートによる火災の原因になります。
禁止	**可燃性スプレーを本体にかけたり、引火性/可燃性の物の側で使用しないでください。** 火災や事故の原因になります。
濡れ手禁止	**濡れた手で電源コードの抜き差しをしないでください。** 感電、火傷の原因になります。
強制	**異常や故障時にはすぐに使用を中止して電源コードを抜いてください。** 感電、火傷の原因になります。
強制	**ガスコンロなどの熱源より15cm以上離してください。** 火災の原因になります。
強制	**アースを必ず取り付けてください。** 故障や漏電時、感電の原因になります。アース工事は必ず電気工事店に依頼してください。
強制	**お子さまのいたずらに注意してください。幼児の手の届く場所で使わないでください。** 火傷やケガ、感電の恐れがあります。
禁止	**運転中は絶対に庫内や食器、メッシュトレーに触れないでください。** 火傷の原因になります。
接触禁止	**UVランプ起動中や電源が入っているときはUVランプに触れない** けが等の原因になります。
禁止	**目や皮膚に直接UVランプを当てない** けが等の原因になります。

⚠ ※必ず食器洗い乾燥機専用の洗剤を使用してください。
（台所用洗剤などを使用すると泡が大量に発生し水漏れや故障の原因になります。また、台所用洗剤が付いた食器は洗い流してから本体に入れてください。）
※重曹を使うと故障の原因になります。
※お湯を使用しないでください。お湯をタンクに入れると故障の原因になります。また、本製品は給湯機には接続できません。

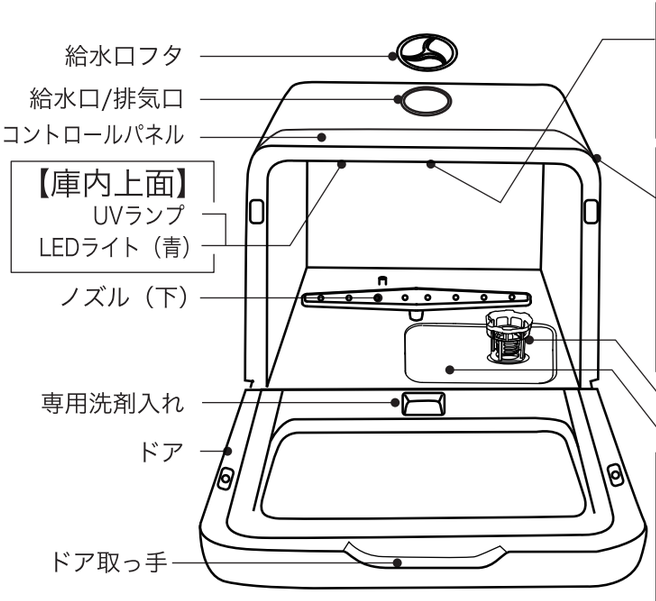
◆ご使用の際は必ず安定した場所に置いてください。落下によるケガや故障の原因になります。また、本体の上に乗ったり物を置かないでください。ケガの原因になります。

⚠ 注意

禁止	**お手入れをするとき、長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。** 感電、漏電、火災、不具合の原因になります。
禁止	**一般家庭用以外の用途に使用しないでください。** 故障、不具合の原因になります。
禁止	**電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。** 感電やショートによる発火の原因になります。
強制	**運転終了後は分岐水栓を閉めてください。** 水漏れの原因になります。
禁止	**テレビやラジオなど電気製品は食器洗い機の近くで使わない。** 画像の乱れや雑音の原因になります。
禁止	**ドアを開閉するときは指を挟まないように注意してください。** ケガや事故の原因になります。
禁止	**本体をアルコール、シンナーなどの薬品で拭かないでください。** 塗装を傷つけたりプラスチックを傷める原因になります。
強制	**食器がはみ出した状態でドアを閉めないでください。** ケガの原因になります。
禁止	**延長コードは絶対に使わないでください。** 火災、事故、故障、不具合の原因になります。
禁止	**本体、電源コードを熱器具に近づけないでください。** 火災や事故の原因になります。
禁止	**コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしないでください。。** 発熱、発火、火災、感電、故障の原因になります。
禁止	**運転中にドアを開けるときはスタート/一時停止ボタンを押して停止したことを確認してください。** ケガや故障、水漏れの原因になります。
禁止	**使用時は近くに物を置かないでください。** 周囲の物が濡れたり、汚れ、傷がつく恐れがあります。
禁止	**使用していないときは必ずドアを閉めてください。** ケガや故障の原因になります。
禁止	**操作パネルに磁気のあるものを近づけないでください。** 誤作動の原因になります。
禁止	**排気口から出る湯気や排水ホースから排水に触れないでください。** 火傷の原因になります。

各部の名前

【本体】



【庫内上面】
ノズル（上）

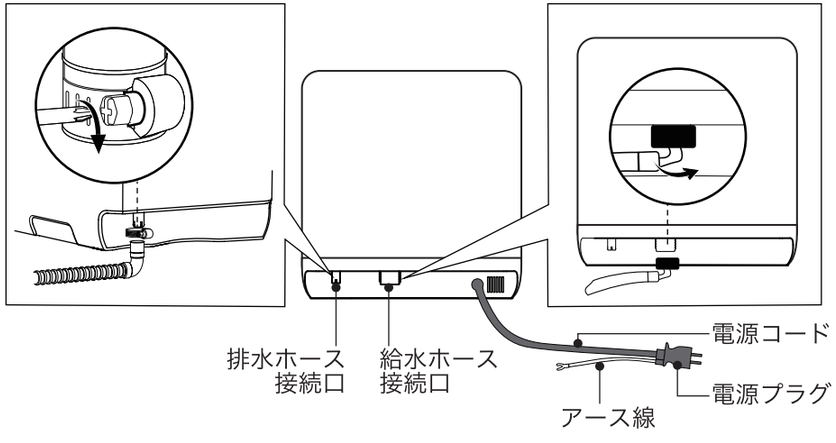
【右側面】
吸気口/排気口

※起動中は手を近づけないでください。排気による火傷の原因になります。

フィルター
メッシュトレー

メッシュトレーとフィルターは食器から出た残さいが溜まりますので毎回お手入れをしてください。フィルターに残さいが溜まると洗浄効果が落ち、におい移りの原因になります。

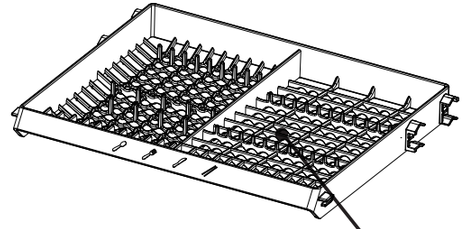
【本体背面】

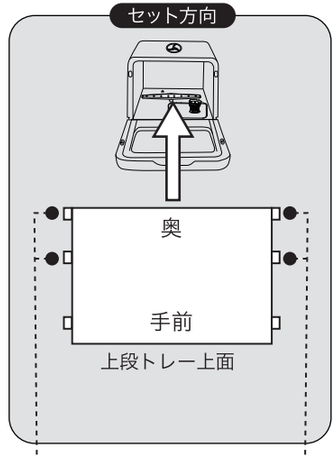


各部の名前

付属品

上段トレー

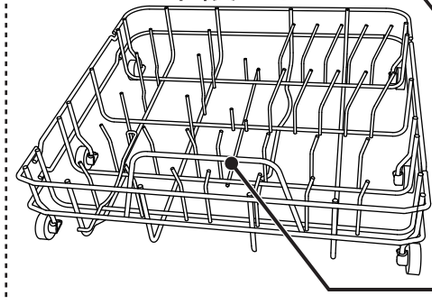




４カ所に安全ストッパーがついています。本体から上段トレーを外す時は少しトレーを上に上げると安全ストッパーが外れます。

突起がある方が上です。

下段トレー

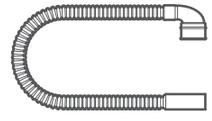


取っ手
取っ手が手前にくるように本体にセットしてください。

給水ホース



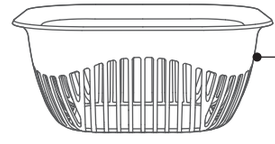
排水ホース



ホースクリップ



かご

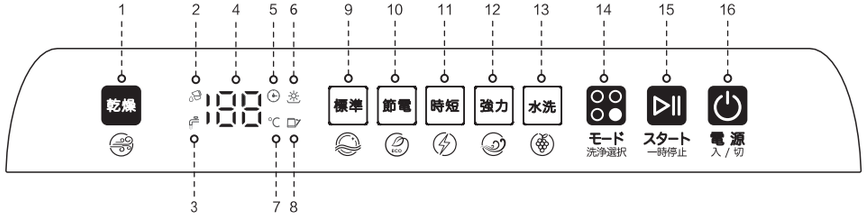


果物や野菜などを水洗いモードで洗う時に、かごに洗う物を入れて下段トレーに置いてご使用ください。

給水カップ



各部の名前（操作パネル）



乾燥	１：乾燥ボタン
	２：内臓タンクマーク（内臓タンク給水の場合）
	３：水道栓マーク（水道栓給水の場合）
188	４：時間・庫内温度表示ディスプレイ
	５：時間マーク
	６：乾燥マーク
℃	７：温度マーク
	８：ドアマーク
標準	９：標準モード
節電 ECO	１０：節電モード
時短	１１：時短モード
強力	１２：強力モード
水洗	１３：水洗いモード
モード 洗浄選択	１４：モード 洗浄選択
スタート 一時停止	１５：スタート/一時停止
電 源 入 / 切	１６：電源（入/切）

ご使用時のご注意

必ずご使用前にお読みください。

⚠ 注意 ⚠

・開封後、付属品が全て揃っているかのご確認をお願いします。本体のタッチパネルの上などに貼ってある透明フィルムは剥がしてご使用ください。
・使い始めは本体起動時に匂いがする場合がありますが、この匂いは新品特有のものなので問題ありません。何回かご使用頂くと匂いも徐々になくなります。

★洗浄できないもの

・強化ガラス製のもの
（強化ガラス製のものは洗浄中粉々になって破片が飛び散りケガをする恐れがあります。ご注意ください。）
・軽いもの
（プラスチック製スプーンやフタ、発泡スチロール容器、布巾、スポンジ、哺乳瓶の吸い口など軽いものは水圧で飛ばされ変形や破損の原因になります。）

★熱に弱いもの

・耐熱90℃未満のものや耐熱温度の表示のないプラスチック容器（耐熱75℃以上のプラスチック食器は使用可能です。）

★割れやすいもの。

・傷のついたガラス製食器　/　・ヒビの入った食器
・木製の柄のついた鍋　/　・包丁など

★変形しやすいもの

・銀製、洋銀製食器など　/　・アルミ製、銅製の鍋や食器
・木（竹やとう）製食器　/　・クリスタルガラスなど
・漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器、上絵付けの食器

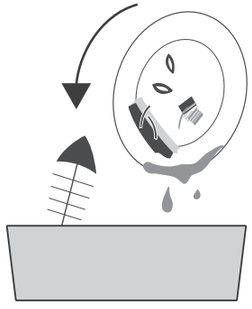
★その他

・鉄製フライパンなど錆びる恐れがあるもの
・フッ素加工のフライパンなどで表面に傷があるもの
・瓶やとっくり
・食洗機、乾燥機専用洗剤に洗えないものとして記載があるものなど

ご使用前の準備

●食べ残しやつまり、故障の原因になるものを取り除く

・輪ゴムや爪楊枝、魚や鳥の骨など固いもの。
・再付着するようなゴマなどの細かいもの
・臭いの取れにくい魚の皮など
・油のかたまり



●綺麗におちにくいものをスポンジなどでよく落とす

・鍋の焦げ付き
・食器の焦げ付きやこびり付きなど
※プラスチック容器につい食品の色素や定着した茶渋などの汚れは落ちないことがあります。

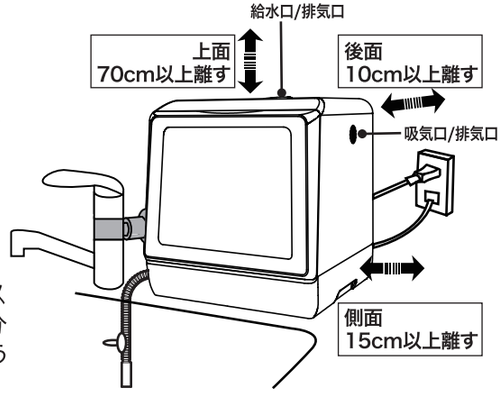
設置について

⚠ 注意

※設置方法は説明書に従って正しく設置してください。(記載の通りに設置が行われなかった場合に事故や損害が生じても当社は一切の責任を負えません。)
※ガスコンロなど、熱源から15cm以上離して設置をお願いします。
※冬場凍結する恐れがある場所には置かないでください。
※周囲に出来る限り物がない所に置いてください。
(本体から出る水蒸気によって結露することがあります。)
※熱源から離し直射日光の当たらない場所に設置をしてください。

設置場所について

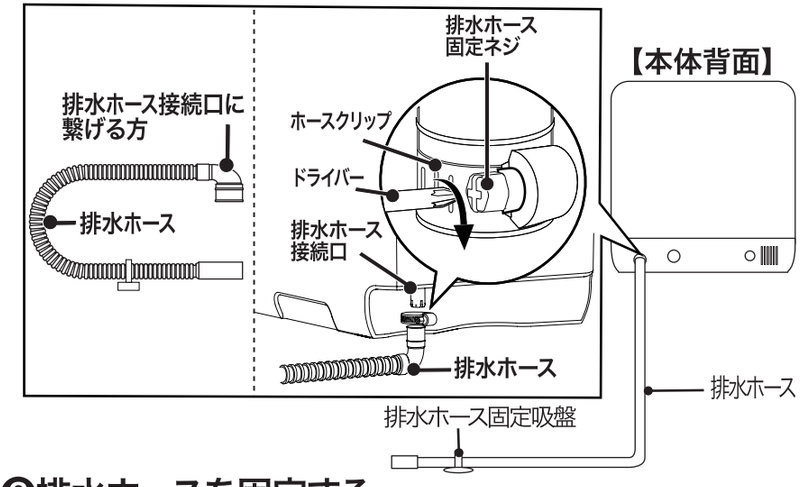
●本製品は水平で安定した場所に設置をお願いします。
●ドアが正常に開き問題なく操作できるだけの空間を確保してください。
●給水口/排気口、吸気口はふさがないでください。
●本体金属部分が流し台のステンレス板や家屋の金属部分などと電気的接触しないようにご注意ください。



ご使用方法 (排水ホースの接続)

排水ホース接続について

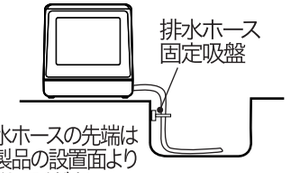
❶本体の接続口に繋げる方にホースクリップをはめてから、本体の排水ホース接続口にしっかり差して、排水ホース固定ネジをドライバーなどで固定してください。排水ホース接続口のフタを取り外すときは、フタをなくさないようにしっかり保管してください。



❷排水ホースを固定する。

排水ホース固定吸盤を排水場所に固定します。
※排水ホースの先端は本製品の設置面より低くしてください。
※排水ホースが長い場合ははさみなどで余分な部分を切ってください。

シンクに排出する場合



バケツなどに排出する場合



⚠ 注意 排水ホースを外した時は必ず接続口のフタを取り付けてください。

ご使用方法（アース・電源の接続）

アース・電源の接続

漏電時の感電防止の為、アースを確実に取り付けるようにしてください。

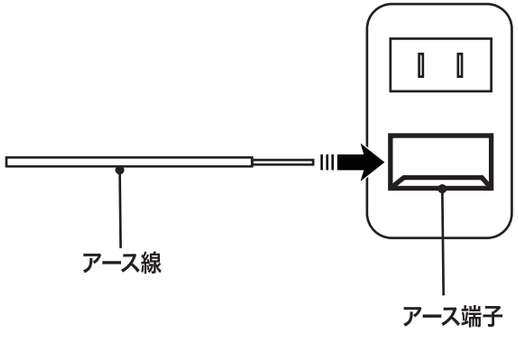
⚠ 注意

※コンセントにアース端子がない場合は必ず電気設備技術基準に基づく電気工事士によるD種接地工事をしてください。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。（工事の際は工事費用が別途必要です。）
※電源回路には漏電ブレーカーが必要です。（法令で禁止されています。）
※ガス管、水道管、電話、避雷針のアース回路、漏電ブレーカーなど他の製品のアース回路には接続しないでください。
（法令で禁止されています。）

❶アースを取り付ける。

アースの先端を確実にアース端子に接続してください。
※接地抵抗値100Ω以下であることを確認してください。

❷電源プラグをコンセント（AC100V、15A以上）にしっかりと差し込む。



ご使用方法（電源を入れる、給水をする）

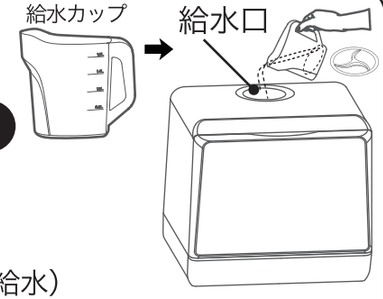
排水ホースが確実に本体に接続されているか確認してください。

① 電源コードのプラグをコンセントに差します。
（コンセントに差し込むと電源ランプが点滅しスタンバイ状態になります。）

② 電源ボタンを長押しして電源を入れます。
※電源ボタンは必ず長押しをしてください。



③ 給水をする。



給水について

●給水カップで給水する場合

付属品の給水カップに水を入れて、本体上部の給水フタを外し、ブザー（ピピピピ）の音がするまで給水口にゆっくり注いでください。（約5Lを給水）

※給水口にゆっくり水を注いでください。水が飛び散る恐れがあります。

※必ず水道水を使用してください。ミネラルウォーターなどは使用しないでください。

※満水以上に給水をしないでください。水があふれ故障の原因になります。
※お湯を給水しないでください。故障の原因になります。
※必ずお使いになる度にブザーの音がなるまで給水してください。
（一度の洗浄で水は全て排水されるため洗浄する度に給水が必要です。）

●分岐水栓から給水する場合

分岐水栓を開けてください。分岐水栓の使い方は分岐水栓に付属している取扱説明書をご覧ください。
（・ 分岐水栓の接続の仕方→ 22ページ）

電源を入れた後、洗浄・すすぎに必要な水量（ 約5L ）を給水してください。内部タンクに必要水量が給水されるとブザーがなります。

ご使用方法（食器洗い乾燥機専用洗剤を入れる）

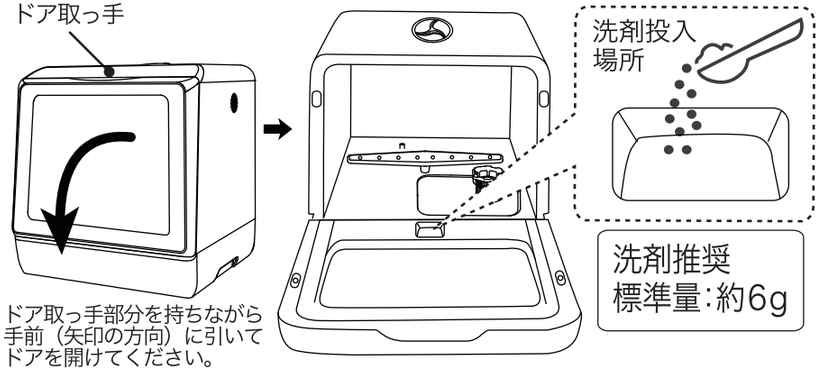
※ドアと本体の隙間などに指を入れないでください。ドアの開閉時に指が挟まれケガをする恐れがあります。

※必ず、食器洗い乾燥機「 専用 」の洗剤をご使用ください。不具合や故障の原因になります。

④ ドアを開けて食器洗い乾燥機専用洗剤を入れる。
・洗剤の推奨標準基準量：約6g

・食器洗い乾燥機専用洗剤に記載されている安全上/使用上の注意は必ずご確認をお願いします。

※水洗いモードをご使用の時は、洗剤は入れないでください。



台所用洗剤は絶対に使用しないでください。

台所用洗剤などを使用すると泡が大量に発生し、水漏れや故障の原因になります。台所用洗剤が付いた食器は洗い流してから本体に入れてください。また重曹を使うと故障の原因になります。

洗剤投入場所に食器洗い乾燥機専用洗剤を入れた後、ドアを閉めた時に庫内に洗剤がこぼれますがこちらは正常です。起動後、水の回転で洗剤が水にしっかり混ざる構造になっています。

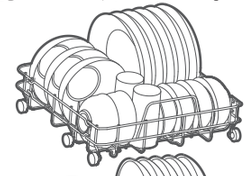
ご使用方法 （食器を入れる）

⑤ 食器をトレー（上段/下段）にセットして庫内にしっかり入れ、本体のドアを確実に閉めてください。

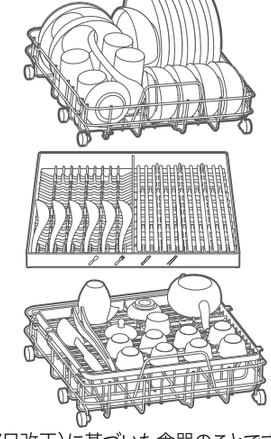
●ノズル（下部）の噴射水が当たるように食器トレーの中の食器が汚れた面が内側になるように入れてください。

●コップや湯呑みは下向きに入れてください。

●お箸やスプーン 、ナイフ 、レンゲ、フォークなどは上部食器トレーに並べて入れてください。



●図のように食器を入れると、標準食器が約16点程度入ります。
大皿：2～3点
中皿：3点
小皿：2点、
小鉢：2点、茶わん：2点、汁わん 2 点、
コップ：3 点
小物類：箸/スプーン/ナイフ/フォーク/レンゲ等）



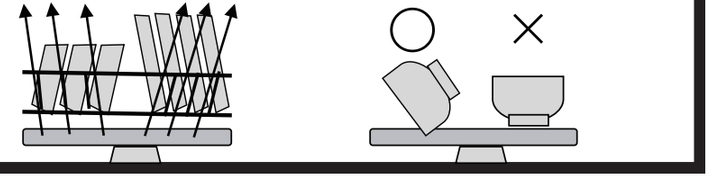
※標準食器とは、日本電機工業会自主基準「電気食器洗い機用食器に関する自主基準」（2009年9月17日改正）に基づいた食器のことです。

※図は一例です。形状などによってセットできない場合があります。

※食器は汚れた面を下に向けて下部噴射水が届きやすい角度に置いてください。

※食器は隙間なく重ねると噴射水が届かなくなり洗浄ができなくなるので、しっかり隙間をあけてください。

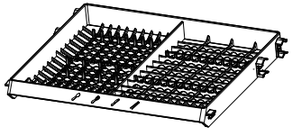
※トレーに接触している部分、食器が重なっている部分、食器のくぼみなどに水滴が残ることがあります。食器を少し傾けてセットすると残る水の量は少なくなります。



ご使用方法 （トレーのセット/取り外し）

上段・下段トレーのセット/取り外し方法

上段トレー



突起がある方が上です。



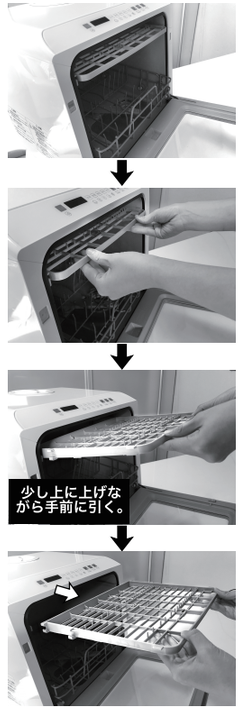
安全ストッパー

４カ所に安全ストッパーがついています。本体に上段トレーをセット/取り外す時は少しトレーを上に上げながら動かすと安全ストッパーが外れます。

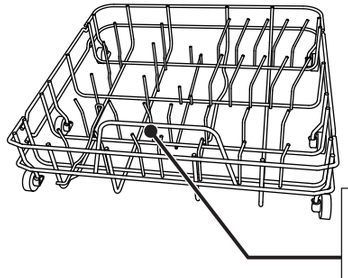
上段トレーのセット方法

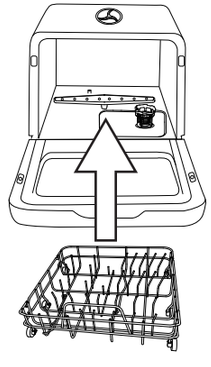


上段トレーの取り外し方法



下段トレー





取っ手
取っ手が手前にくるように本体にセットしてください。

ご使用方法 （洗浄モード詳細）

モード 洗浄選択

使用用途や汚れ具合などによって5つの洗浄モードから選んで洗浄ができます。

●各モード（水洗いモード以外）の詳細
【洗浄】→【すすぎ】→【乾燥】
（ブザー音が鳴ります）

●水洗いモードは【洗浄】のみのモードになります。

●各モード作動中に乾燥ボタンを押すと乾燥モード（60分）が延長され合計120分の乾燥になります。

5つの洗浄モード

洗浄コース	こんなとき	洗浄/すすぎ目安と温度(約)	UV消毒＋乾燥	乾燥	UV消毒＋乾燥	合計
標準	食後直ぐに洗う時や通常のご使用時	約69分（洗浄：約60℃/すすぎ：約65℃）	なし	50分	10分	約129分
節電	汚れが軽微な時、つけ置きや水洗い後のものを洗う時 ※他のモード（水洗いモードを除く）に比べて洗浄時間が短く、すすぎの温度も低いため汚れが残る場合があります。	約29分（洗浄：約55℃/すすぎ：約55℃）	なし	50分	10分	約89分
時短	食後直ぐに洗う時や通常の使用より時間を短くしたい時	約59分（洗浄：約60℃/すすぎ：約65℃）	なし	50分	10分	約119分
強力	食後から時間が経過したものや調理器具などを洗浄する時	約89分（洗浄：約60℃/すすぎ：約75℃）	なし	50分	10分	約149分
水洗	洗浄（水洗い）だけのモードになります。（食器の他、果物等の水洗いも可能） ※洗剤は入れないでください。	約19分（洗浄：常温）	なし	なし	なし	約19分
乾燥	庫内の乾燥モードになります。	なし	10分	40分	10分	約60分
				最高75℃＋送風乾燥		

ご使用方法（洗浄モードを選択する）

⑥ モード 洗浄選択ボタンを押して、お好みのモードを選択してください。



※モード洗浄選択ボタンを押す度に、選んだ洗浄モード部分のライトが点灯し、運転時間が表示されます。
（お好みのモードになるまでボタンを押してください。）

●各モード中に乾燥ボタンを押すと乾燥モード（60分）が延長され、合計120分の乾燥になります。



※乾燥ボタンを押すと、乾燥マークが点灯します。
※各モード終了後、乾燥モードが始まると乾燥マークが点滅します。

⑦ スタート/一時停止ボタンを押して洗浄を開始します。



※開始されると表示中の運転時間が減っていき、残り時間を確認できます。

一時停止する

●運転中にスタート/停止ボタンを押してください。



※一時停止中に再びスタート/一時停止ボタンを押すと運転を再開します。
（運転中にドアを開けると庫内から水滴が落ちる場合があります。）

⚠ 洗浄モードを選択してスタートすると動作中のモード変更はできません。また、動作を一時停止することはできますが、動作中のモードをキャンセルすることはできません。

動作中に電源を切ると給水した水が排水されることがあります。その場合は、再度電源を入れてから給水をする必要があります。

UV除菌＋乾燥時は庫内上面のUVランプが点灯します。本体ドアからもれる光は体に影響はありませんが、庫内上面のUVランプを直接見ないようにしてください。

ご使用方法（運転終了/食器の取り出し）

⚠ 起動中に、本体右側面の「吸気口/排気口」に手を近づけないでください。排気による火傷の恐れがあります。十分に気をつけてください。

⑧ 運転終了後、食器を取り出してください。

運転が終わると、ブザーがなり洗浄モードのランプ、乾燥マークが消灯します。トレー（上段/下段）ゆっくり引き出し手前から食器を1つずつ取り出してください。

※運転終了後、食器が乾いていてもドアや庫内などに水滴が残りますが、故障ではありません。（水滴が気になる場合は布巾などで拭き取ってください。）

※トレーに接触している部分や食器が重なっている部分、食器のくぼみなどに水滴が残ることがあります。その場合は少し食器を傾けてセットすることで残る水の量は少なくなります。

※プラスチック製品の場合は、水をはじいて大きな水滴になるため乾きにくくなります。

※使用中はドアを開けないでください。
（使用中ドアを開けたい場合は一時停止ボタンを押して本体が止まったことを確認してからドアを開けてください。一時停止後であってもドアを開けた際に水が漏れる可能性がありますので十分ご注意ください。）

※乾燥中にも本体から起動音はしますがこちらは正常です。

※電源が入っている状態で本体のドアを開けると、庫内内部のLEDライトが自動で青く点灯しますが、ドアを締めしばらくすると自動でLEDライトは消灯します。
（手動でLEDライトの操作はできません。）

お手入れ （メッシュトレー/フィルター）

⚠ 注意

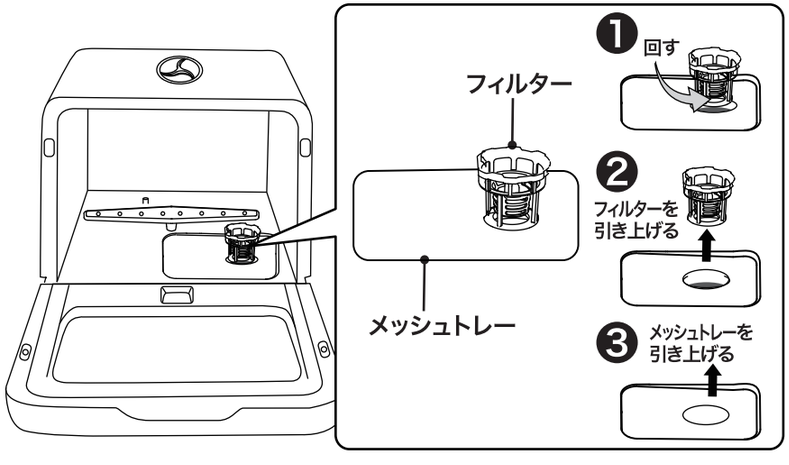
※お手入れは必ず電源を切って電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
※お手入れは運転終了後に庫内が常温になっていることを確認してから行ってください。(高温時に触れると火傷やケガの原因になります。)
※本体に水やお湯をかけたり、庫内に水やお湯を入れたりしないでください。(故障の原因になります。)
※お手入れ後に給水/排水ホースの接続部が緩んでないか、また曲がってないか確認して、緩んでいる場合はしっかり締め付けてください。

メッシュトレーとフィルターは食器から出た残さいが溜まりますので毎回お手入れをしてください。フィルターに残さいが溜まると洗浄効果が落ち、におい移りの原因になります。

①本体内部から食器トレー(上段/下段)を手前に引き取り出す。

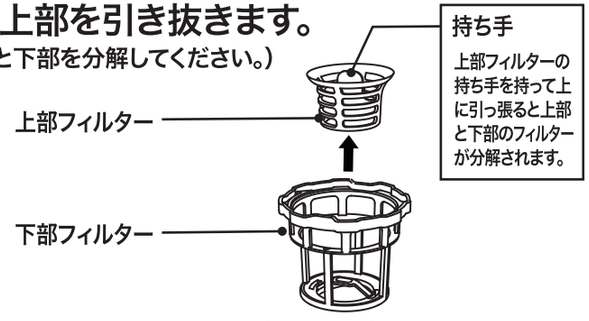
②メッシュトレーとフィルターを取り外す。

※フィルターを反時計回りに回して上に引き上げます。
次にメッシュトレーを引き上げて取り出します。

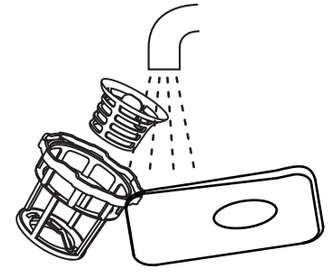


お手入れ （メッシュトレー/フィルター）

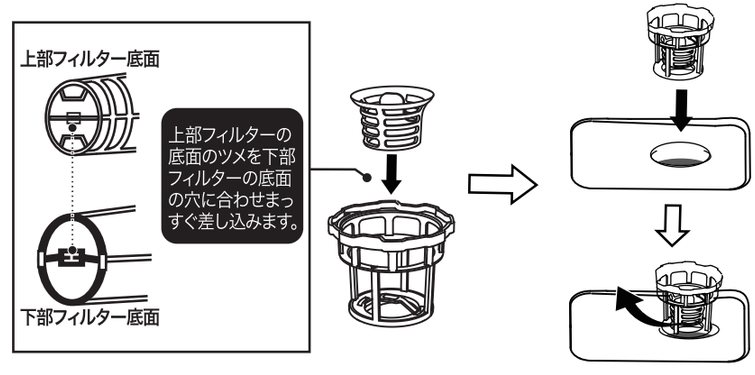
③フィルターの上部を引き抜きます。
(フィルターの上部と下部を分解してください。)



④メッシュトレーとフィルターを流水で洗います。



⑤上部フィルターを下部フィルターに取り付ける。取り付け後メッシュトレーを本体にセットしその後フィルターをメッシュトレーの穴に押し込み時計回りに回して固定させセットする。



お手入れ （ノズル）

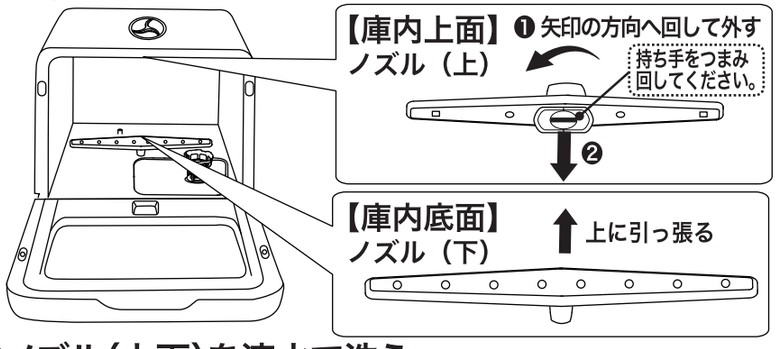
⚠ 注意

※ノズル（上下）については月1回程度お手入れをしてください。
詰まると洗浄効果が落ちる原因になります。ご注意ください。

①本体内部から食器トレー（上段/下段）を手前に引き取り出す。

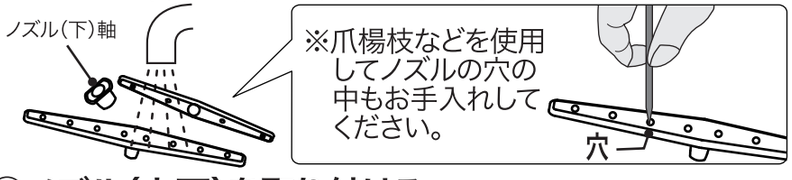
②ノズル（上下）を取り外す。

※庫内内部から上下2カ所のノズルを取り外してください。



③ノズル（上下）を流水で洗う。

※ノズル（下）の軸の部分も外して洗ってください。



④ノズル（上下）を取り付ける。



お手入れ （本体）

⚠ 注意

※本体は定期的にお手入れをお願い致します。
※ドアパッキンが汚れた場合はスポンジや水に濡らした布で直ぐにお手入れをしてください。
※お手入れは柔らかい布を使用し、目の粗いスポンジやクレンザーなどは使用しないでください。
※1週間以上使用しないときはよく絞った布でドアパッキンや庫内の汚れを取り除き柔らかい布でから拭きしてください。
（水滴や汚れが付着していると黒カビが発生する原因になります。）
※本体外側は、漂白剤、洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、ワックス、消毒液などを使用しないでください。（傷/変形の原因になります。）

●ドア、パッキン、本体外側はよく絞った布で拭いてから柔らかい布でから拭きしてください。

●ノズルの噴射水が直接当たらない庫内および扉の下部付近はトレーを取り出してからよく絞った柔らかい布で拭いてください。

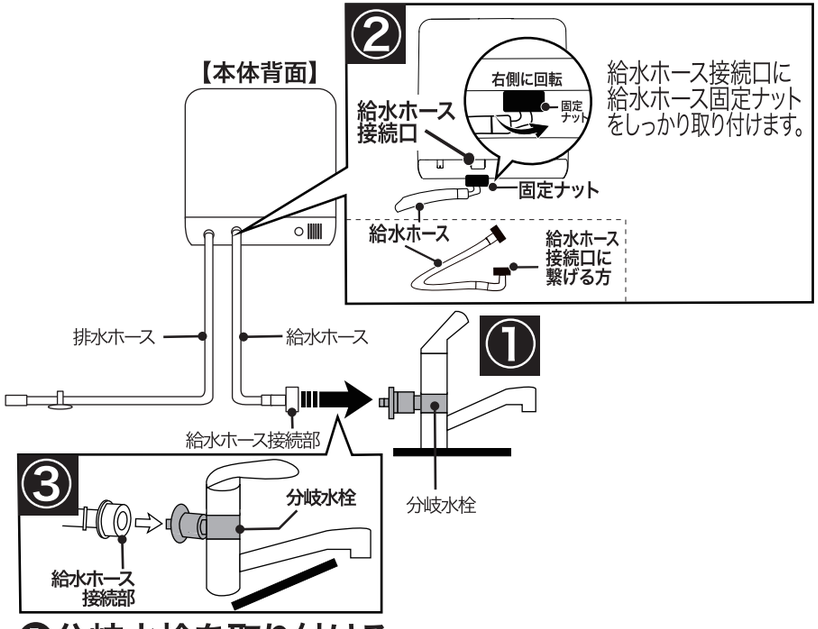
●本体や接続ホース下部は油汚れを防ぐため、よく絞った柔らかい布で拭いてください。

ご使用方法 （分岐水栓の接続）

⚠ 注意

※本製品は給湯機には接続できません。
※分岐水栓を使用しない場合は「給水ホース接続口のフタ」を外さないでください。水漏れの原因になります。
※分岐水栓を使用する場合は、水道水圧が0.04MPa～1MPaの範囲であることをご確認ください。（範囲外での水道で使用すると故障の原因になります。）

給水カップで給水をして使用する場合は分岐水栓の接続は必要ありません。



❶分岐水栓を取り付ける。

分岐水栓の取り付けかたに関しては販売店または施工業者へお問い合わせをお願い致します。

❷給水ホースを本体に接続する。

給水ホースを給水ホース接続口に差し込み給水ホース固定ナットをしっかり締め付けてください。
給水ホース接続口のフタを取り外すときは、フタをなくさないように、しっかり保管してください。

ご使用方法 （分岐水栓の接続）つづき

❸分岐水栓に給水ホースを接続する。

給水ホース接続部を分岐水栓に接続します。（接続後は分岐水栓を開き接続部などに水漏れがないことを確認してください。）

❹試運転をする。

給水した後、節電モードで運転をしてください。その時に給水ホースの接続部などに水漏れがないか確認してください。
→節電モードの運転方法（11～17ページを参照）

⚠ 注意

※本製品を使用しない時は分岐水栓を閉めてください。
※給水ホースは必ず付属の新品をとりつけてください。絶対に古いものは使用しないでください。（水漏れの恐れがあります。）
※分岐水栓を使用しない場合は給水ホース接続口のフタを外さないでください。（給水口から給水した時に水が漏れる恐れがあります。）
※給水ホースを外した時は必ず接続口のフタを取り付けてください。

仕上がりが気になるとき

■汚れが落ちない

・必ず、食器洗い乾燥機専用の洗剤を使用してください。
・食器洗い乾燥機専用洗剤は、汚れに応じて適切な量を入れてください。
・食器がトレーからはみ出してノズルの回転を止めないでください。
・食器を入れ過ぎないでください。
・食器を重ねないでください。
・食器を入れる向きはノズルの噴射水が届くように正しい向きで入れてください。
・フィルターやノズルが目詰まりしないようにお手入れをお願いします。
・フィルターやノズルがしっかり取り付けられているか確認してください。
・焦げつきや油汚れがある場合は事前にこすり落としてから入れるか、手洗いをしてください。
・節電モードは洗浄時間が短いため、汚れをしっかり落としたい場合は強力モードで洗浄してください。

■ガラス製の食器が白くくもる、白い跡が残る

・表面に小さな傷のついたガラス食器を高温で洗うとまれに白くくもる場合があります。
・クリスタル製の食器は白くくもるため入れないでください。
・酷い油汚れは汚れが残る場合があります。
・白い跡は水に含まれているミネラル成分によるものなので、クエン酸をつけて手洗いしてください。

■黄ばむ、黒ずむ

・水に含まれている鉄分や茶渋などによるものなので時々食器を手洗いしてください。

■粉末洗剤がのこる

・粉末洗剤が固まっている場合は砕いてから使用してください。
・洗剤が古い場合は新しい食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。
・洗剤を入れすぎないでください。
・ノズルが詰まったり、回転が止まっているか確認してください。

■食器の底のくぼみに水滴がのこる、乾きが悪い

・トレーに接触している部分、食器が重なっている部分、くぼみなどに水滴が残ることがあります。
（少し傾けてセットすることで残る水の量は少なくなります。）
・食器が重なっている場合は離してください。
・プラスチック製品の場合は水をはじいて大きな水滴になるため乾きにくくなります。
・節電モードは乾燥時間が短いので完全に乾かない場合があります。

■プラスチック製品の食器が変形する

・プラスチックは熱の影響で変形する恐れがあります。耐熱温度65℃未満のプラスチック製品の食器は洗わないでください。

お困りのとき

症状	原因/確認するところ	直しかた/解決方法
電源が入らない。	コンセントに電源プラグが正しく差し込まれていない。	コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。
運転が開始されない。	ドアがしっかり閉まっていない。	しっかりドアを閉めてください。
	給水マークが点灯している。	分岐水栓を接続している場合は分岐水栓を開けてください。接続していない場合は本体の給水口からブザーがなるまで給水してください。
	凍結している。	25℃以上の環境にしばらく放置してください。その後、再度起動してみてください。それでも動かない場合は故障の可能性があります。
ドアが閉まらない。	食器がドアに当たっている。	食器がドアに当たらないようにして確実にドアを閉めてください。
ドアのガラスがくもる。	運転終了後、庫内の余熱や水滴により窓がくもる。	運転終了後、庫内の余熱や水滴により窓がくもる場合があります。
使用するにつれて庫内や窓が白くくもる。	水に含まれるミネラル成分により白くくもる。	庫内は食器洗い乾燥機専用クリーナー（市販品）を使用してお手入れしてください。窓はよく絞った柔らかい布で拭いてください。
洗浄モードの変更ができない。	仕様上、一度選択して実行した洗浄モードは動作途中では変更できません。	仕様上、一度選択して実行した洗浄モードは動作途中では変更できません。
カタカタ音がする。	食器がノズルに当たっている。	ノズルに当たらないようにセットしてください。
	軽い食器は水圧で移動することがあります。	安定するようにセットしてください。
泡が立ち過ぎる。	台所洗剤を使用している。	台所洗剤は使用できません。少しでも付着していると故障の原因になります。ご注意ください。
給水が止まらない。	給水弁が故障している。	分岐水栓を閉めて電源プラグを抜きお買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。
洗浄やすすぎ中にノズルの噴射が止まる。	ノズルの穴が詰まっている。	ノズルのお手入れをしてください。
使用後、本体内部に水滴がついている。	結露によるものです。	故障ではありません。
フィルターの下に水が溜まっている。	正常な状態です。	故障ではありません。
排水口のフィルターの内部に水が溜まっている。	正常な状態です。	故障ではありません。
ブレーカーが落ちた。	原因を取り除いてからブレーカーを復帰させる。	通電してから再度スタートボタンを押してください。

お困りのとき

症状	原因/確認するところ	直しかた/解決方法
停電になった。	停電の回復を待つ。	停電の回復を待ち再度スタートボタンを押してください。
断水した。	水道の復旧を待つ。	電源プラグをコンセントから抜き分岐水栓を閉めます。水道が復旧したら他の水栓を開けて濁った水が流れないことを確認後、接続されている分岐水栓を開けて運転を再開してください。
給水マークが点灯している。	給水がされていない、給水が不十分。	給水されると給水マークは消えます。
	給水ホースが曲がっている。	給水ホースを曲げないでください。
	分岐水栓が閉まっている。	分岐水栓を開けてください。
	断水している。	電源プラグをコンセントから抜き分岐水栓を閉めます。水道が復旧したら他の水栓を開けて濁った水が流れないことを確認後、接続されている分岐水栓を開けて運転を再開してください。
	給水ホースが凍結している。	25℃以上の環境にしばらく放置してください。その後、再度起動してみてください。それでも動かない場合は故障の可能性があります。

製品仕様

品番	SY-118-UV
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
最大消費電力	900W
電流ヒューズ	12A
温度ヒューズ	157℃
外形寸法	約 428(幅)×425(奥行)×458(高)mm
使用水量	約 5L
洗浄方式	ダブルノズル噴射式
すすぎ方式	ためすすぎ
乾燥方式	温風+送風
標準収納容量	約16点(大皿2点、中皿3点、小皿2点、小鉢2点、茶わん2点、汁わん2点、コップ3点)
専用洗剤標準使用量	約 6g
付属品	上段トレー、下段トレー、給水ホース、排水ホース、ホースクリップ、かご、給水カップ、取扱説明書(保証書)
生産国	中国

※ 製品の外観および仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

1.保証書(本書裏表紙)に必ず「販売店名」「お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読み頂き、お買い上げんもレシートと共に大切に保管してください。

2.保証期間中の修理はサポートセンターまでご連絡ください。修理させていただきます。

3.保証期間が過ぎてしまった場合も、修理して使用できる場合はご希望により有料で修理させていただきます。

※商品に関するご不明点や不具合などについてはサポートセンターまでお気軽にご相談ください。